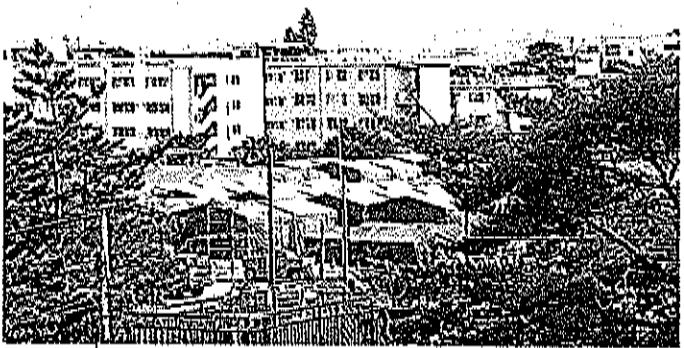


最大規模の日米指揮所演習

11～12月



過去最大規模の日米共同指揮所演習「ヤマサク'81」が陸上自衛隊伊丹駐屯地（兵庫県伊丹市）で11月から12月にかけて予定され、大規模な臨時の建物の建設を計画していることが、4日までにわかりました。

◆関連の面

ヤマサク'81で指揮所に使用する建物と配備設備の建築・建設（中央統制施設）として使用する幅の広い階建ての長さ64・8メートル75メートルの2棟と、通行管理所として使用する一階建で2棟の計4棟です。納入・設置から

国作戦を想定した陸上自衛隊軍解体・原状復旧までの事業期間は9月23日から来年1月31日まで。11月17日から12月23日の間で、建設した例はないと言います。

ンタル・解体業者を、横田基地（東京都）の米空軍第374飛行隊によると、約中隊が発生。大阪府内の建設業者が9月21日で約1億6700万円で受注しました。

伊丹市平和委員会によると、同駐屯地での過去の演習でも、今回のようないくほどの大規模な臨時建物を建設した例はないと言います。

同駐屯地や豊庭野演習場（滋賀県高島市）などでは今年6月から7月にかけて、米軍の対中

演習及び訓練強化の具体化で、米共同統合指揮所演習は、30年ぶりの全國自衛隊が参加する史上最大の演習、米英3空母も参加した台湾周辺での5カ国演習への参加に続くものです。3月の日米安保協議委員会合意の

アジアの緊張高める危険

演習を中心とした平和外交を

日本平和委員会の半坂純事務局長の話、今度の史上最大の日米共同統合指揮所演習は、30年ぶりの全国自衛隊が参加する史上最大の演習、米英3空母も参加した台湾周辺での5カ国演習への参加に続くものです。3月の日米安保協議委員会合意の

「実践的な」国際及び多国間の演習及び訓練強化の具体化で、

朝鮮、ロシアの軍事活動が活発化しておらず、軍事対軍事の緊張の激化と戦争の危険を高めただけです。日本がやるべきは、台湾問題の平和的解決、朝鮮半島の非核化と平和体制の構築など、憲法に基づく平和外交です。演習の中止を求めてます。

「ヤマサク'81」の準備と並んで伊丹駐屯地内（上原義樹市議撮影）